

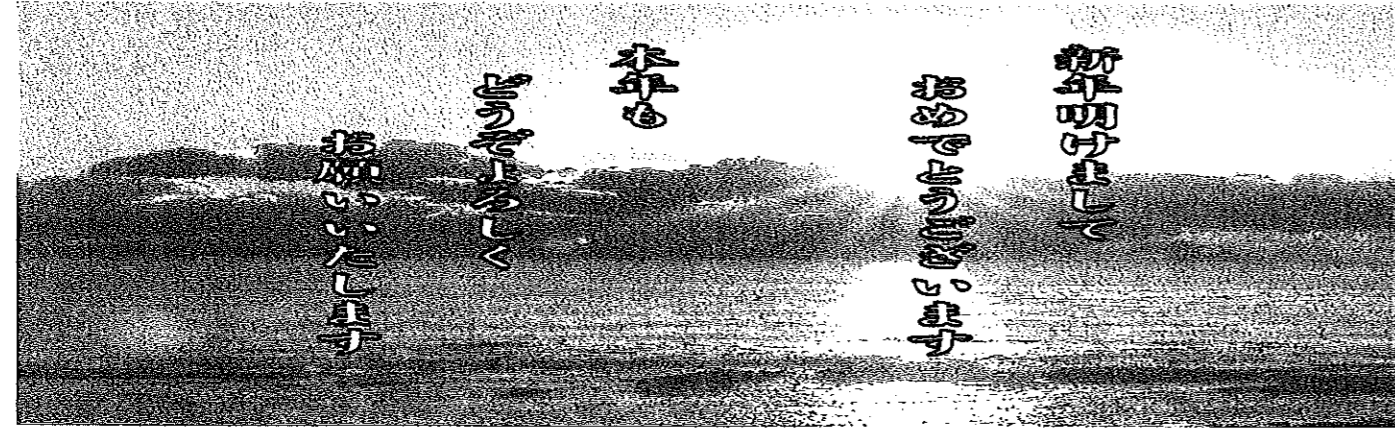
情報発信紙
菊川のHOTな
情報がわかる
イベント・ひと
スポーツ・まち

タウン情報 きくがわ

第 116 号

2007. 1. 1

発行・編集
住みよい菊川をつくる会
菊川公民館
Tel.(0834)62-2801



新年のご挨拶

住みよい菊川をつくる会

会長

戸倉 誠士

新年明けまして、おめでとうございます。会員の皆様方には素晴らしい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、就任以来三年目を迎え、先輩方のご指導を仰ぎながら、又会員の皆様方に支えられ、一歩一歩前進して来たところでございます。特に年四〜五回の住菊会主催のイベントには、実行委員会を中心に関係各位の陰の努力のお陰で今年度全ての行事が無事終了出来ましたことに対し、感謝と深甚なる敬意を表するものでございます。

想えば毎年新しい組織が誕生している訳でございます。一昨年四月に合併した菊川連合会が最初に取り組んだのが市からの要請を受けた、自主防災防犯組織の立ち上げでございます。当地区は他の地区と違い、広範囲に分かれている関係上、旧組織の下上、加見、四熊、小畑と活動上四つの連合会がそれぞれの自主防災防犯の立ち上げが必要となるのであります。その努力たるや実に四〇回に及ぶ会議の連続でございました。紆余曲折を経て、昨年三月二十四日地域の方々のご理解を頂き、ようやく四地域がそれぞれの規約、活動目標、方針を定め、これを四連合会長と私と佐藤自主防災防犯担当の会長五人で周南市、警察署、消防署、社会福祉協議会の四部署に届出をしたところでございます。市全体二十一地域の六番目の立ち上げでございます。

又、一方住みよい菊川をつくる会におきましても昨年は大変な活躍でございました。今年度のスロ―ガンでもありました。子供達を犯罪から守り、菊川の小中学校から一人の犠牲者も一人の加害者も出してはならぬを旗印に、特に一、二年生の低学年を重点的に最重要課題に掲げたところでございます。安全は二重よりも三重、三重よりも五重と多い程がよい。学校とPTAだけでは安全は守れない。子供達の安全はやはり、地域の自治会全体の「守る目」が必要だと思っております。地域に住む全ての団体が一つにまとまり先ず一月十六日には、老人会（加見、下上地区）と生徒との対面式が行われ、続いて五月十四日には上連合会の防犯見守り隊発隊式が行われ、九月一日には周南警察署より依頼の青色回転灯を付けた防犯パトロール車発隊式が行われたところでございます。

四百十三名の菊小生徒と、警察署より五名老人会（加見、下上）連合の方総員六〇〇名の方々の参加を頂き、生徒の安全と一言二文字を胸に秘め、一同が新たな団結をしたところでございます。今も活躍中でありませう。全ての見守り隊が発足して一年を迎えます。

その効果たるや目を見張るものがあります。立哨をしている我々の前を下校する可愛い一、二年生が立ち止まり、帽子を脱いで「有難うございます」と大きな声で力強く、又高学年の生徒は「苦勞様です。お世話になります」とやはり脱帽で立ち止まり一礼をして前を通過して行くその姿を見る時に「今日も立哨して良かった」と心に刻むのは私だけではない。全ての見守り隊全員の共通の思いであり、全員の心が一つに結ばれた時であります。

（裏面へ続く）

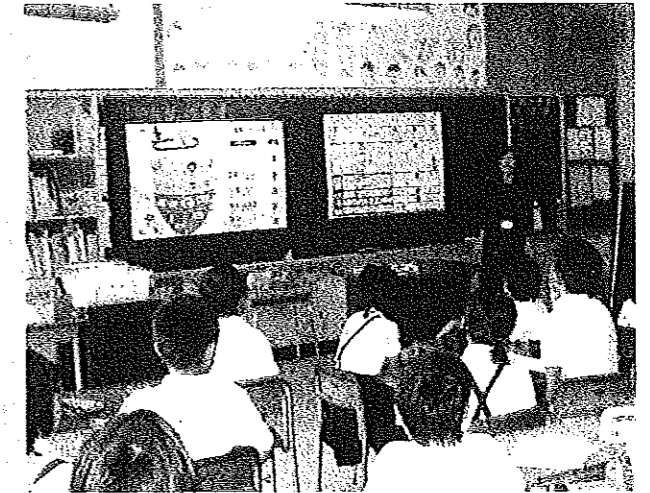
子どもたちが、『元気づくり』を始めています！

～菊川小と市健康増進課との取り組み～

最近、「食育」という言葉をよく耳にしますが、菊川小学校でも、食事を中心とする生活習慣や健康について学び、自分の体や食への関心を高めるような取り組みが行われています。

●1日の栄養バランスを考えて、夕食メニューを選んでみよう！

●選んだメニューのバランスはどうだったかな？



【結果】主菜（肉、魚、卵、豆腐等）をとりすぎの子が多かった。副菜（野菜、きのこ、海藻、いも）が足りない子が多かった。女子では、主食（ごはん、パン、麺等）が足りない子が多かった。果物が足りない子が多かった。

～周囲の大人のサポートについて～

タバコの話

子どもたちの元気づくりを周囲の大人がサポートし、自らも子どもの手本となって、より健康な生活習慣へ導いてあげたいものです。

そこで今回は、周囲の大人の影響を強く受ける『タバコ』について、子どもへの影響やタバコの影響を受けないための工夫をご紹介します。

～子どもに及ぼす主なタバコの影響～

①身長伸びが悪くなる ②考えたり記憶したりする力が鈍くなる③運動能力が低下する ④常習化しやめにくくなる

これらは必要な酸素が全身に十分まわらないことや、大人よりもニコチン依存に陥りやすいために起こります。

～子どもがタバコの影響を受けないための工夫～

①子どもの目につく所にタバコを置いておかない

タバコを吸い始めるきっかけとして最も多いのは、「家にあったから」という理由です。まずは、タバコが手に取りにくい環境を作りましょう。

②喫煙者は、子どもがいるところで吸わない

公共施設や飲食店など多くの場所で禁煙や分煙は進んでいますが、まだタバコの影響を全く受けない環境になっていないのが現状です。

たばこから立ち上る煙には、有害物質が多く含まれています。室内の空気中に浮遊する有害物質を子どもが吸うと、たばこを自分が吸ったのと同じような影響があります。

また、タバコの煙に慣れていくと抵抗感が少なくなり、吸い始めてしまうこともあります。喫煙者の方は子どもがいるところでは、「ちょっと我慢！」の心遣いをお願いします。

★禁煙したい人けどなかなか…という方は、市健康増進課の開催する『禁煙チャレンジ』（1月16日～ 申し込み要 Tel.22-8553）を利用して、禁断症状をうまく乗り切りながら、無煙生活をみてはいかがでしょうか。

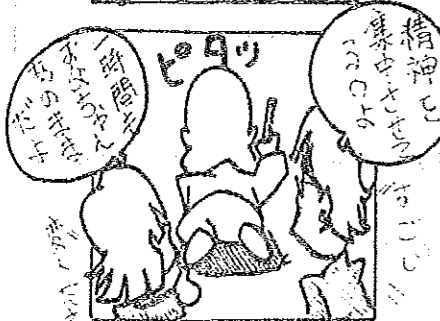
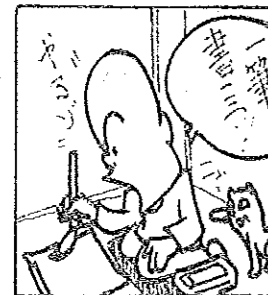
菊川公民館からのお知らせ

2月から19年4月からの公民館の利用申請が始まります。また、4月から使用料の改定、冷暖房料の徴収開始などの変更点があります。詳細は未定ですが、決まり次第、館内等に掲示いたしますのでご確認の上、申請をしていただきますようお願いいたします。

投稿広場

きくがわん

きくがわん



4コマまんが：
東武井 河田達也さん

第27回菊川まつり

お礼

次は
晴れたと
いいな。

第27回菊川まつり

ひとこと



菊人形より

毎年恒例の菊川まつりですが今年度も11月の第3日曜日(11月19日)に開催いたしました。このたびは雨にも拘らずたくさんの方々にご来場いただき、ありがとうございました。周南ベンチャーズの熱気あふれる演奏・多彩な文化展などで時間を感ぜさせないまつりになったのではないのでしょうか。

また、今回のお祭りに際し、運営等に協力いただいた多くの方々(以下敬称略、各教育関係者、JA周南、駐在所、交通安全協会、四熊をよくする会、凸凹クラブ、子供会など他にも多数)に厚くお礼申し上げます。

すばらしい菊をありがとうございます!!

「菊を育てるの大好きなんよ。後は捨てるだけなんだけど何か使えんかねえー?」「花だけちぎらしてもらえれば、菊人形を作ってみたいんやけど・・・」

こんな会話から始まった菊人形。今年はどうする?どうしよう!!と言いつつ・・・もう5回目。今年はずーランドット!最初の時に「天気がええから来てみたけど、まさか菊人形が見れるとは思わんかった」と言ってくださった言葉で調子にのり・・・今年もやるかー!!と。

雨や台風・害虫にも負けず、1年間心を込めて美しい花を育てて提供してくださった方々1回目から花をくださった中山の兼重さん。昨年からの協力してくださっている横矢の有間さんと竹内さん。本当にありがとうございます。

あなた方のお陰で美しい衣を身にまとうことができました。

心より有難く厚くお礼申し上げます。

投稿作品大募集!

短歌、俳句、まんが、イラスト、サークルの紹介や募集などジャンルは問いません。(内容により掲載をお断りするものもあります。)

はがきサイズの用紙に、住所名前、ペンネーム、電話番号をお書き添えのうえ、菊川公民館までお持ちください。(郵送でも可。)

オリジナル作品を採用された方には、図書券をプレゼント! (募集関係を除く。)

次号の発行予定は2月15日、原稿締め切りは1月31日です。ご意見、ご要望もお待ちしております!

☆☆☆ あて先 ☆☆☆
〒746-0082
周南市下上2146
菊川公民館内
「タウン情報きくがわ」係
Tel 62-2801
FAX 62-4925

(前項から)

その時一瞬脳裏をかすめるのが、教育の偉大さと、重要性を改めて思い知らされるのが実感でございます。又過日勤労感謝の日に合わせて、菊小六年生四名の生徒から、青色回転灯を付けて巡回するパトロール車を運転する私に「感謝の気持ちです。」と言って手紙をくれた事も申し添えます。その内容の一文を紹介致します。『中略』「いつも菊小生徒を見守ってらっしゃいます。僕たちが大人になったら今度は子供たちを見守ってやろうと思っております。でもそのころには、こんな事をしなくても良い世の中に成っていてほしい。」と結んでありました。私は大きく胸を打たれました。心から感動致しました。菊川小学校の生徒はこんなに立派に成長しているんだと大人顔負けの名文でした。子供の書いた文章ではありますが、実に味わうべき言葉ではないだろうか。

私は早速手紙をコピーし、学校・警察署・各新聞社に送りました。こい願わくば周南市全体の小学生が、いや日本中の小学生が菊川小学校生徒のように大きく逞しく成長してほしいと念ずる一人でございます。

こんな素晴らしい生徒が育つのは、校長先生を始め各先生方の陰の努力の賜物であります。毎たび全校集会の時、皆さんを見守って下さる地域の方々に、帽子を脱いで、有難うございますとちゃんと挨拶をするのですよと毎たび繰り返して教育される菅田校長先生の目には見えないが子供達が立派に成長しますようにと祈りのこもった低く優しい思いやりの心がいつしか子供達の心の奥底に芽生えているのだなあと感じるものでございます。これが今年度最大の収穫でした。

やがて、この子らが成人をし、立派な菊川を創り、立派な世の中を創ってくれることを信じて疑いません。又その陰には菅田校長先生のこうした地道な陰の努力があったことを地域住民は決して忘れてはなりません。

そして菊川に住む住民一人一人が、住んでいて良かった、住み良い菊川の町だと肌で感じられ、又子供を安心して通学させることが出来る、そんな素晴らしい菊川を皆様と共に総和の力で創ろうではありませんか。その為には不肖私自身の力を込めて微力を尽くして参りたいと思っております。新年を迎えるに当たり、明日の菊川の発展を祈念し、新年の挨拶と致します。

地域雄志の方々に 川上ダム公園 草刈り作業実施!



昨年、一部破損等していた遊具が全て撤去され、公園を利用する方の姿がめっきりと減り、荒れかけていた川上ダム公園を、「地域の方々が、もっと利用できる公園にしよう」と、地域雄志の手により、10月29日(日)早朝より草刈り作業が実施されました。

いつもは何気なく付近の道路を通過するのみで、公園をあまり意識する事が無かったのですが、いざ実際に公園内に入り作業を始めると、その広さに驚かされるばかりでした。滴り落ちる汗を拭いながら作業する事約2時間30分、腰付近まであった雑草もすっかり刈り取られ、各所に集められていました。

参加者からは、きれいになった公園を見て、「来年春には、多くの人が集まって楽しめる桜祭りでも出来ればいいな・・・」等と、これからの夢は膨らむばかりです。

